

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	番組制作3（演習3）	
科目基礎情報					
開設学科	放送芸術科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	講義・実習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	北川 敬一、大関 啓一郎、宮川 佳己		実務経験の有無・職種	有・放送業務	
学習目的					
木曜・金曜の実習授業を円滑に進めるために、座学の時間を活かし、班にわかれて打ち合わせを行う。 撮影に必要なことを決定していくプロセスや他コースの意見を聞き取り、作品をブラッシュアップしていく指導する。 後期から始まる卒業制作の企画概要、企画募集などを、適宜、説明、指導する。					
到達目標					
前期に行う、ミニドラマと音楽の撮影に備えて、オーディション、キャストとの打合せ、ロケハン、台本の作成方法、カット割りなど、撮影に必須のことを段階的に学び、就職後のことを想像させる。 実習中心になるので、撮影に臨んでの心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク、報・連・相を徹底する）を、折に触れて指導する。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。就活を視野にいれつつ、ドラマと音楽の班を決める際は、撮影スケジュールを入念に把握しておくようにしてください。				
注意点	この授業ではキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。 ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表表 (口頭・実技)	60%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	授業全体の説明		前期実習の撮影スケジュールの説明で全体像を理解する。		
2回	ミニドラマ・音楽番組の概要説明		ミニドラマ・音楽の概要説明、参考映像視聴を通じて番組を理解する。		
3回	プレゼンテーション		プレゼンテーション、ミニドラマ・音楽の内容説明と班分け作業を通してグループワークを学ぶ		
4回	班行動		班行動。第1回打合せ（本読み・美術打合せなど）。グループワークを学ぶ		
5回	班行動		班行動。第2回打合せ（ロケハン・カット割り打合せなど）。グループワークを学ぶ		
6回	班行動		班行動。第3回打合せ・1班、2班は翌日のロケ撮影準備・音楽トーク準備。グループワークを学ぶ		
7回	班行動		班行動。第4回打合せ・3班、4班は翌日のロケ撮影準備。グループワークを学ぶ		
8回	撮影準備		スタジオドラマ撮影準備・編集とMAを通じて事前作業や準備の必要性を学ぶ		
9回	撮影準備		スタジオドラマ撮影準備・編集とMAを通じて事前作業や準備の必要性を学ぶ		
10回	撮影準備		音楽の撮影準備・編集とMAを通じて事前作業や準備の必要性を学ぶ		
11回	撮影準備		音楽1班は、翌日のリハと翌々日の本番のスタジオ準備・ドラマ班は編集・MA		
12回	撮影準備		音楽のセットチェンジの準備 と、音楽・ドラマの仕上げ打合せを通じ番組完成までを学ぶ		
13回	撮影準備		音楽のセットチェンジの準備 と、音楽・ドラマの仕上げ打合せを通じ番組完成までを学ぶ		
14回	撮影後の総括		問題点、成果などディスカッション		
15回	撮影後の総括		習得したスキル、課題などレポート提出で自分を知る		